

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

弊社の経営理念である「食から笑顔に」、働く人、お客様、材料等の生産及び販売事業者が、を通じて「笑顔」になれる菓子製造業展開は、全ての人々が幸せを感じられる社会の実現と、SDGsの達成を目的を同じくするものであり、社員一人ひとりがそのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)			
		項目		製造過程における食品ロス削減量	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	製造過程における食品ロスの軽減(2030年度までに製造過程における食品ロスを2025年比90%削減する)	項目	現状(2025年)	更新時(3年後)	100kg 50kg
		項目	高齢者雇用人数	現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 環境	高齢者雇用の促進(2030年度までに高齢者雇用を促進する)	項目	2名	4名	
		項目	熊本県産の原材料の使用割合	現状(2025年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用	項目	割合55%	割合65%	
		項目	現状(2025年)	更新時(3年後)	
<input type="checkbox"/> 社会		項目			
		項目			
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		項目			
		項目			

・SDGsに関する重点的な取組みには環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

(株)水野商店/青果物の仕入れ、(株)ひばり工房/食材の仕入れ・商品開発、立山商店/お茶の仕入れ・商品開発、(株)弘乳舎/乳製品の仕入れ、(株)吉平物産/材料の仕入れ・商品開発、(株)丸菱/材料仕入れ・商品開発、九電産業(株)/材料仕入れ、(株)タカナシ/材料仕入れ、安部商事(株)/材料仕入れ・商品開発

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境		2030年度までに、製造過程における食品ロスを90%削減する (現在)2021年度 300kg 2024年度 200kg 2026年度 100kg 2028年度 50kg 2030年度 30kg コスト高による食品ロスの削減を加速させる為2030年度の目標達成に向けて、製品製造過程や材料の見直し、さらには新商品開発等の努力で、食品ロスを減少させる。
□ 社会	製造過程における食品ロスの軽減	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
□ 経済		現在、前期の指標目標値の達成は実現しており、継続的に行っています。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		2030年度までに、高齢者雇用を促進する (現在)2021年度0名 2024年度1名 2026年度2名 2028年度4名 2030年度5名 2030年度までに5名の高齢者雇用の促進実現の為、高度で重労働な作業から、スポットでも対応可能な、軽作業の創出。ECサイトやふるさと納税を活用した、パッケージ梱包作業等の拡充。
□ 社会	高齢者雇用の促進	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
□ 経済		現在、ハロワーク含めて高齢者雇用を促進しており、指標目標値は実現しており、継続的に行っています。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		熊本県産の原材料の使用の増加 (現在)2021年度 割合約48% 2024年度 割合約 50% 2025年度 割合約55% 2030年度 割合70% 熊本県内事業者との連携商品開発・販売促進 (現在)2021年度 3商品 2024年度 5商品 2025年度 7商品 2026年度 11商品 2028年度 15商品 2030年度 18商品 徐々にではあるが、当店がコラボ企画を打ち出すことで事業者からの問い合わせが増加、本取組を継続することで、取組の認知度を高め熊本県産原材料の使用率の増加を目指す。
□ 社会	地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)
□ 経済		熊本県産の原材料の使用の増加 55% 熊本県内事業者との連携商品開発・販売促進8商品

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま記入してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。